

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書 平成24年 6月 25日 愛知県知事 殿 提出者 住 所 愛知県岡崎市牧御堂町字水洗16-1 ポーヒルズK1階 氏 名 大東建託株式会社 岡崎支店 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0564-58-1911 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大東建託株式会社 岡崎支店
事業場の所在地	愛知県岡崎市牧御堂町字水洗16-1 ポーヒルズK1階
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06:総合建設業
②事業の規模	元請完成工事高:3,573,625千円
③従業員数	58人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	アパート建設工事 旧建設物解体:がれき類→発生現場から分別作業を経て中間処理(破砕)へ排出し、再生利用を行っている。 木くず類→中間処理(破砕)へ排出し、再生利用を行っている。 金属類→分別作業を経て再生利用物と有価物に分け処理を行っている。 建設工事:がれき類→中間処理(破砕)へ排出し、再生利用を行っている。 廃プラスチック類→分別作業を経て再生利用物と有価物に分け処理を行っている。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
大東建託株式会社 本社 品質管理部 品質管理課	<ul style="list-style-type: none"> ・全社的な廃棄物処理に関する検討 ・全社的な廃棄物処理方針の策定 ・廃棄物処理に関する各種事項の決定 ・廃棄物処理計画の作成 	
岡崎支店 支店長	<ul style="list-style-type: none"> ・支店における廃棄物処理に関する検討 ・支店における廃棄物処理方針の策定 ・廃棄物処理に関する各種事項の決定 ・廃棄物処理計画の作成 	
工事課 (担当者)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物管理表の交付、管理 ・監督官庁への各種報告 ・産廃協力業者に対する教育指導 ・委託契約の締結、契約書の管理 ・その他関係する事項 	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（ 23 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	別紙のとおり
	(これまでに実施した取組) 建設業であり受注高による廃棄物の増減が激しいため、発生量原単位によって、現状把握と目標を定めた。排出の抑制については、特に建築工事での削減に重点を置き実施した。主体の2×4工法では、工場にてプレカットを行い、現場加工を減らしている。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	別紙のとおり
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 納入時の荷姿や梱包を簡素化する。 ・ 納入事業者も含めた研修や勉強会の実施 ・ 新工法を取り入れ、さらなる現場加工の削減を図る 	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃プラスチック類、金属くず、木くず、がれき類、石膏ボードはそれぞれ別コンテナを設置し分別を行っている。 	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし 	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度（ 23 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0
	(これまでに実施した取組) 実施していない。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度（ 23 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。	

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（ 23 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度（ 23 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり
	優良認定処理業者への処理委託量	0
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり
	認定熱回収業者への処理委託量	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0
	(これまでに実施した取組) ・処理内容を確認し、処理業者と適切な委託契約を実施する。 ・発生した産業廃棄物の分別を徹底し、再生利用を促進する。 ・建設リサイクル法及びその基本方針に基づき分別解体を実施し、建設資材の再資源化を図る。	

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	別紙のとおり
	優良認定処理業者への 処理委託量	0
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり
	認定熱回収業者への 処理委託量	0
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発・設計・積算段階で適切な資材数量の検討を行い、発生量の削減に取り組む。 現場内で木材、石膏ボード、古紙、廃プラスチック等の分別収集を促進する。 委託した処分状況について、委託先の現場確認を年1回以上行うことにより、契約書の定めに従って適正に処理されていることを確認、記録する。 	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の二の別紙

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標（1）

（単位：t／年）

産業廃棄物の種類 (名称)		汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	合 計
項 目						
23年度の産業廃棄物発生量（実績）		0.00	123.41	1.59	301.29	426.29
24年度の目標	① 産業廃棄物発生量	0.00	143.25	1.85	349.72	494.82
	② 自己直接再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③ 自己直接埋立処分又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④ 自己中間処理量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑧ 直接委託及び自己中間処理後委託 処分量	0.00	143.25	1.85	349.72	494.82
	k 再生利用量	0.00	143.25	1.85	349.72	494.82
	l 中間処理による減量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
m 最終処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

- (注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。
 2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。
 3 単位を間違えないよう注意してください。

様式第二号の二の別紙

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標（2）

（単位：t／年）

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)				合 計	
	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コン クリートくず	石膏ボード		
23年度の産業廃棄物発生量（実績）						
23 年 度 の 目 標	① 産業廃棄物発生量	6.11	403.01	47.13	168.66	624.91
	② 自己直接再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③ 自己直接埋立処分又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④ 自己中間処理量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑧ 直接委託及び自己中間処理後委託 処分量	6.11	403.01	47.13	168.66	624.91
	k 再生利用量	6.11	403.01	0.00	168.66	577.78
	l 中間処理による減量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
m 最終処分量	0.00	0.00	47.13	0.00	47.13	

- (注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。
 2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。
 3 単位を間違えないよう注意してください。

様式第二号の二の別紙

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標（3）

（単位：t／年）

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)				合 計	
	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コ ンクリート破片	【石綿含有】 ガラスくず・ コンクリートくず 及び陶磁器くず		
23年度の産業廃棄物発生量（実績）						
23 年 度 の 目 標	① 産業廃棄物発生量	17.36	1,691.09	48.75	9.29	1,766.49
	② 自己直接再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③ 自己直接埋立処分又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④ 自己中間処理量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑧ 直接委託及び自己中間処理後委託 処分量	17.36	1,691.09	48.75	9.29	1,766.49
	k 再生利用量	17.36	1,691.09	48.75	0.00	1,757.20
	l 中間処理による減量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
m 最終処分量	0.00	0.00	0.00	9.29	9.29	

- (注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。
 2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。
 3 単位を間違えないよう注意してください。

様式第二号の二の別紙

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標（4）

（単位：t／年）

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)				合 計	
	【石綿含有】 廃プラスチック	【石綿含有】 がれき類	【石綿含有】 紙くず	混合（安定型）		
23年度の産業廃棄物発生量（実績）						
23年度の目標	① 産業廃棄物発生量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	② 自己直接再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③ 自己直接埋立処分又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④ 自己中間処理量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	⑧ 直接委託及び自己中間処理後委託 処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	k 再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	l 中間処理による減量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	m 最終処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

- (注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。
 2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。
 3 単位を間違えないよう注意してください。

様式第二号の二の別紙

23年度の産業廃棄物発生量（実績）及び24年度の目標（5）

（単位：t／年）

産業廃棄物の種類 (名称)		混合（管理型）				合 計
項 目						
23年度の産業廃棄物発生量（実績）		0.00				0.00
23年度の目標	① 産業廃棄物発生量	0.00				0.00
	② 自己直接再生利用量	0.00				0.00
	③ 自己直接埋立処分又は海洋投入量	0.00				0.00
	④ 自己中間処理量	0.00				0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量	0.00				0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量	0.00				0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分 又は海洋投入量	0.00				0.00
	⑧ 直接委託及び自己中間処理後委託 処分量	0.00				0.00
	k 再生利用量	0.00				0.00
	l 中間処理による減量	0.00				0.00
m 最終処分量	0.00				0.00	

- (注) 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。
 2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。
 3 単位を間違えないよう注意してください。